地域文化の創造拠点である図書館をもっと身近に！　2011.12.1 発行　第 11 号　隔月発行　FREE/無料

上田図書館倶楽部だより とーく

ueda.zuku.jp

2011 年末特集号

発行：NPO 法人上田図書館倶楽部
ホームページアドレス
http://ueda.zuku.jp/
ツイッター @tosyokan_club

図書館の「と」と、倶楽部の「く」、それからコミュニケーションの基本である「話す」をかけて「とーく」という名前をつけました。

平成二十一～二十二年度㈶図書館振興財団助成事業のすべてが終了（関連記事二・三面）

平成二十一年八月からスタートした助成事業が次の事業を持って全事業が終了しました。

情報検索レベルアップ研修 最終回

・七月二日　参加者：十五名
第一部：受講生による検索結果の発表
第二部：講評および講義「公共図書館のビジネスサービス」
ビジネス支援図書館推進協議会会長　竹内利明氏
受講生が一人五分程度で、自分の検索の過程についての発表をし講評をいただきました。

繭ホールコンサート 初夏に歌う

・七月二日　参加者：五十名
～初夏に歌う～と題して、軽井沢在住の竹前文美子さんの歌と、繭ホールに何度も登場されている木内貴大さんのシンセサイザーの共演で、始終楽しく和やかなひとときでした。

絵本読み聞かせレベルアップ講座　第4回 読み聞かせ再発見 たましいをゆさぶる絵本の世界

講師　飫肥（おび）紀（ただす）氏
・九月四日　参加者：六十名
場所：上田駅前ビルパレオ二階

絵本読み聞かせレベルアップ講座
講師の話に耳を傾ける受講者

電子ジャーナル環「夏木立」「錦秋」を発行しました

倶楽部が発行しているインターネットから読む雑誌、電子ジャーナル「環（かん）」の夏号「夏木立」、秋号「錦秋」が発行されています。倶楽部のホームページから無料でダウンロードしてお楽しみください。なお、印刷したものを情報ライブラリー内のブックカフェつつじにて二百円で頒布しております。ご利用ください。

十二・一月のイベント

※すべての申込は情報ライブラリー受付で行っています。

米津福祐の絵手紙教室 年賀状対策

・十二月七日（水）
十時十五分―十二時
参加費一〇〇〇円定員二十名
精力的に画家として活動されている米津さんを講師に迎え、今年も絵手紙のコツを伝授してもらいます。みなさんも個性豊かな絵手紙を描いてみましょう。

繭ホール・サロントーク「素敵に過ごすお正月」ゲスト島田洋子氏

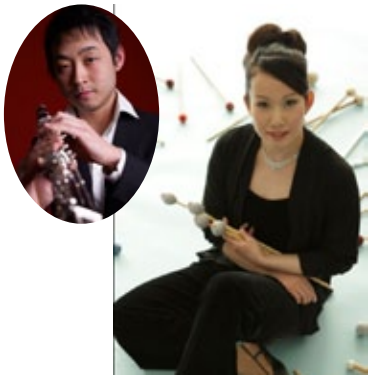
・十二月十日（土）
十八時―二十時
参加費五〇〇円（お茶代含む）
定員三十名
綿良学園学園長の島田洋子さんを迎え、お正月のあれこれや祝箸の折り方などをお話いただきます。

ネット&カフェ

・十二月十九日（月）
十三時半―十五時四十五分
参加費一〇〇〇円（お茶代を含む）
定員二十名
パソコン初心者の方を対象としたWord・Excel・インターネット講座です。

2011 クリスマスコンサート

・十二月十七日（土）
十八時半―二十時
マリンバ＆パーカッション　横山晴子
クラリネット　小平真司
前売一〇〇〇円定員七十名



プログラム
グノー作曲
「アヴェ・マリア」
ガーシュイン作曲
「アイ・ガット・リズム」
バッハ作曲
「無伴奏ヴァイオリンソナタ第１番」ト短調
ミヨー作曲
「スカラムージョ」他

新春イベント 箏・三味線・尺八 邦楽ぐるーぷ「響」

・平成二十四年一月七日（土）
十三時半から始まります。
入場無料整理券（要申込み）
定員七十名
・演目：春の海、天城越え、テイクファイヴ他
・福茶サービスあり

㈶図書館振興財団助成事業を終えた 各事業チーフの報告

二年に渡る助成事業を終え、成果や感想等を各事業チーフから報告していただきました。

繭ホールサロントーク

チーフ：宮下明彦

上田地域にご縁のある各界のゲストの講演の後、コーヒーを飲みながら講師と市民が歓談するサロントーク。二年間に十三回開催。「旬の話題に刺激を受けた」「元気をいただいた」というような、交流を重視したサロントークならではの参加者の感想も多く、図書館を会場に行う市民交流の場の新たな方式を構築することができた。今後も開催方法を工夫しながら継続して実施していく。

執筆編集講座

チーフ：西入幸代

市民が研究や自分史を、講師の指導のもとに執筆、出来上がった作品を上田情報ライブラリーに寄贈して貸出すことで、市民の記録を地域と将来へ伝える講座。「書く」ことに対する図書館の支援、「市民の記録を地域へ貸出し、未来へ伝える」という図書館の機能が活かされた講座になった。

ネット&カフェ.nライブラリー

チーフ：西入幸代

信頼できる情報収集活用の基本的な知識や技術を習得する講座。上田情報ライブラリーのハイブリット図書館としての意義や情報サービスの重要性を伝える場として、今後も継続する。

情報検索スキルアップ勉強会

チーフ：林ゆかり

いろいろな分野のエキスパートを講師に迎え、大変充実した講座になった。また、勉強したことを実践して情報検索を行い、受講者それぞれが報告書を作成できたことは、当初の目標を上回る成果となった。個人的には、多くの方々に手助けによって講座を計画・実行する方法を学び、また、多くのすばらしい方々との出会いがあり、人と人とのつながりに感謝しつつ、大きな収穫を得られた講座であった。

地域文化雑誌（電子ジャーナル版）の発行

チーフ：伊藤文子

千曲川地域を中心に様々な文化を紹介しながら、人と人、人と地域のつながりを深めていくことを趣旨として電子ジャーナル「環」を発行した。ユニークな図書館や美術館、文化人らを紹介した記事や寄稿文を盛り込み季刊で三号、公開した。これからも、より広範囲な文化を紹介していくとともに、埋もれた文化や活動も発掘したい。また取材を通して更に人脈を広げ、編集ソフトのレベルアップを図って倶楽部全体の活動に役立てたい。

市民交流の場の提供

チーフ：山本美都子

コンサート：地域のプロや新人芸術家の登竜門、発掘等。朗読会等：地域のプロや活動グループ等に発表の場を提供。ことばの繭ホールを会場に年七回ほどコンサート、朗読、朗読劇、落語会等も四回ほど開催している。年間に八一三名の参加者があり、ライブラリーに初めて来られる方も多い。この活動も三年目を半分過ぎて、毎月第三土曜日の夜のイベントとして定着してきたように思う。出演される方も来てくださる方も小ホールでの幸せなひとときを共に過ごすことができる場としていきたいと思っている。

コンテンツサービス事業 上田市誌目次データ化

チーフ：中村恵子

「上田市誌目次データベース」公開後、図書館関係者や市民から便利との声が聞かれ、地域資料の付加価値と利便性がより向上したように思う。

この事業を機に上田市だけでなく、長野県下全ての市町村史誌を対象に目次情報データベース作成への事業に大きく発展したことは、地域資料をより身近なものにするとともに大きな喜びとなった。

さらに事業に携わったことで市誌に対する理解が深まり、たいへん勉強になった。

「千曲川地域の文学講座」〝地域文学の紹介と振興〟

チーフ：海野　郁

第一回　生誕一〇〇年記念講演「太宰治の人間失格意識」

軽井沢町在住の相馬正一さんによる、地道な研究、貴重な資料に基づいた講演は、生誕一〇〇年にふさわしく、七十五名もの受講者が熱心に聞き入っていた。

第二回「島崎藤村と千曲河畔の物語」講師：白百合女子大・小林明子さん

上田を舞台にした短編など、当時の上田や時代背景を知る上でも大変興味深い講演であった。

第三回「臼井吉見の安曇野～没後一〇〇年荻原碌山を巡って～」

松本の市民タイムス・赤羽康男さんによる講座。今なお脈々と受継がれている安曇野の文化、碌山・臼井吉見・熊井啓や、碌山美術館などについて話された。

第四回～「信濃デッサン館」の三十二年～「上田と、槐多と、私と」

地元、信濃デッサン館・無言館館主・窪島誠一郎さんによる講演。この地にあって、守り続ける義務のある文化があることを、再認識させられた講演であった。

第三期絵本読み聞かせ人材養成講座

チーフ：稲垣勇一

平成二十一年十二月から、十回の講座を実施。修了者はグループを作ってさらに勉強をしながら、地域での絵本読み聞かせ活動に取り組んでいる。

絵本読み聞かせレベルアップ講座

チーフ：宮川やよい

人材養成講座修了者や市民を対象に、さらに深く、絵本読み聞かせについてレベルを上げる講座。講師に稲垣勇一氏、越高一夫氏、宮坂順子氏、飫肥（おび）紀（ただす）氏と実践している方々を迎えた。

ブックトークゼミナール少人数による実践中心、受講者主体の講座

チーフ：宮川やよい

子どもたちを楽しい読書の世界に案内し、進んで読書する子どもたちを育てるブックトークその方法を実践的に身につけ、受講後に生かすことを目指して、二〇一〇年十月から、十一回の講座を実施。西内小学校の二年生にブックトークの実演をする機会を得ることでき、子どもたちに本を紹介するたのしさと難しさも体験した。二〇一二年一月からは第二期を開催する。

調べもの学習支援の取り組み

チーフ：中島　明

「図書館を使って調べることの楽しさを広げる」というねらいのもとに〝調べる学習〟に対する啓発活動を実施した。

具体的には、①市内の学校に「図書館を使った〝調べる〟学習賞コンクールの入賞作品の巡回展。②市内の小学校にコンクールへ作品応募の要項を案内。③情報ライブラリーでの入選作品の展示。④「日常の疑問から調べる学習へ」セミナーの実施。を実施した。

図書館倶楽部広報活動

チーフ：児玉　裕

上田図書館倶楽部だより「とーく」を隔月に発行。編集は四人で行い、事業の予定エコール管内の図書館を取材や、他の助成事業を取材することで、取材している私たちにも新たな発見があり大変勉強になった。この取り組みを活かし、倶楽部の広報として「とーく」を継続していく。

助成事業を終えて～新たな図書館サービスの創造から継続、発展へ～

財団法人図書館振興財団より助成を受けて平成二十一年八月から二十三年七月（一部九月）の二年間にわたり、市民が支える図書館づくり、生活支援と情報サービス、千曲川地域文化の創造と発信、市民交流の場の四つのコンセプトの下に十二の事業を実施して来ましたのでその概要を報告します。なお、事業への延べ参加者数は一年目一三七三名、二年目一九二九名にのぼりました。

新たな図書館サービスの創造と人材育成

新たな事業として、「上田市誌」の目次情報をデータベース化しネット提供するコンテンツサービス事業、地域で輝いている方をゲストに招いてお話を伺う繭ホールサロントーク、インターネットを活用した地域情報誌・電子ジャーナル「環」の発行、上田図書館倶楽部だより「とーく」の定期的発行等が挙げられます。

また、千曲川地域の文学講座、コンサート・朗読会等の集会文化事業、地域の記録を次代に伝える執筆編集講座、情報収集講座（ネット&カフェ）、調べもの入賞作品の展示会等の既存事業も助成事業に組み込まれ、継続、発展しています。

特に、次のように事業を通して多くの人材が育成されています。①絵本読み聞かせレベルアップ講座は、子どもたちに楽しい読書の世界を案内できる人材を多く育てています。②ブックトークゼミナールはモデル小学校で実演しその有効性を実証し、実演台本集を自ら作成しています。③情報検索基礎能力試験勉強会の実施により、情報検索のプロを目指す「情報検索基礎能力試験」（サーチャー試験）合格者七名を輩出しました。これらの事業については、信濃毎日新聞や上田ケーブルビジョンでも度々取り上げられました。

今後の方向と課題

この度の助成事業の実践と経験を基に、多くの市民が活動の場を広げ、その力を発揮して自らを高めるとともに、上田情報ライブラリーのコンセプト達成のために、助成事業により創造された新たな図書館サービスをさらに継続、発展させ、定着させていきたいと考えています。

また、図書館の意義、役割や機能について、行政や市民の理解がさらに促進され、図書館への市民参加、市民協働の輪が広がることを期待します。

事業成果の公表

ＮＰＯ法人上田図書館倶楽部ホームページ（http://ueda.zuku.jp/）において、この度の図書館振興財団助成事業「市民協働による新たな図書館サービスの創造」の事業報告を公表していますご覧ください。

（事業責任者　宮下明彦）

第二期ブックトークゼミナール受講者募集

期間：二十四年一月二十二日（日）～毎月第四日曜日
全十二回　受講料五千円
定員二十三名（大学生以上）
申込受付は十二月十七日より。

第一期の受講者がまとめたブックトークシナリオを倶楽部のホームページにて公開しています。

女性のためのヨガ教室

会社帰りにリフレッシュ！
毎月第一・三月曜日十八時半～
会場：駅前ビルパレオ二階
受講料：一回七〇〇円（当日受付）
※ヨガマットをご持参ください。

エコールを使って図書館を活用しよう！

情報ライブラリーを使おう

上田駅前にある情報ライブラリーを利用したことの無い方が意外に多いようです。今回は仕事にも活用できる〝駅前図書館〟上田情報ライブラリーを取り上げます。

情報ライブラリーは駅前ビルパレオ四階にあります。入り口を入ると、右側に絵本コーナー、左側に「ブックカフェつつじ」があります。日本では珍しい図書館の中の喫茶店です。借りてきた本を読みながら美味しいコーヒーが楽しめます。（営業は十時半から十六時半まで）

駅前という立地であるため会社帰りのビジネスマンの利用も多く、開館時間は十時から夜の八時半まで（土日祝日は六時まで）となっています。休館日は毎週火曜日（他の図書館は月曜日）なのでご注意ください。

上田情報ライブラリーの最大の特徴として、インターネットパソコンや新聞社（信濃毎日・朝日・日経）、農業、法律などの有料データベースを無料で利用できることがあげられます。データベースを仕事に活用されている方も多いそうです。ただし、プリントコピーは有料です。

インターネットの利用はメール（三〇分）、インターネット（一二〇分）の時間制限や回数制限があります。利用の際はカウンターにて受付してください。

なお、館内には仕事・勉強に使える閲覧席が三十六席ありますが、学生用の二十四席は時間を区切って利用、四時間ごとに入れ替えています。

最後に、車で来る方のためにパレオ隣にある市営駐車場が一時間無料で利用できます。（通常は三〇分無料）その際は必ず駐車券を受付にお持ちください。

上田図書館倶楽部だより
「とーく」第十一号
発行：NPO法人上田図書館倶楽部
編集：「とーく」編集部
住所：〒三八六―〇〇二五
上田市天神一―八―一
電話／FAX：〇二六八―二五―三一一五

編集後記

本格的な冬が到来した上田地方ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。

前号から四ヶ月おいての発行となってしまい楽しみにされていた皆様にはご迷惑をおかけしました。次号一・二月号からはA4二頁の紙面で発行していきますのでよろしくおねがいいたします。（児）

上田図書館倶楽部 イベントカレンダー

2011.12 ～ 2012.1

- 12/5（月）　女性のためのヨガ教室（18:30 ～パレオ２F）
- 12/6（火）　上田情報ライブラリー休館日（ブックカフェつつじもお休みです）
- 12/7（水）　絵手紙教室（10:15 ～情報ライブラリーセミナールーム）
- 12/10（土）　繭ホール　サロントーク（18:00 ～情報ライブラリー繭ホール）
- 12/13（火）　上田情報ライブラリー休館日
- 12/17（土）　2011 クリスマスコンサート（18:00 ～情報ライブラリー繭ホール）
- 12/19（月）　ネット＆カフェ（13:30 ～情報ライブラリーセミナールーム）
- 12/19（月）　女性のためのヨガ教室（18:30 ～パレオ２F）
- 12/20（火）　21（水）上田情報ライブラリー休館日
- 12/27（火）～ 1/4（水）上田情報ライブラリー休館日
- 1/7（土）　新春イベント（13:30 ～情報ライブラリー繭ホール）
- 1/10（火）　11（水）上田情報ライブラリー休館日
- 1/16（月）　女性のためのヨガ教室（18:30 ～パレオ２F）
- 1/17（火）　上田情報ライブラリー休館日
- 1/24（火）　上田情報ライブラリー休館日
- 1/31（火）　上田情報ライブラリー休館日

Book Cafe つつじ
menu

コーヒー	250 円
アイスコーヒー	250 円
紅　茶	250 円
ウーロン茶	250 円
ミルク	250 円
ジュース（アップル・オレンジ・グレープフルーツ）	250 円
牛　乳	250 円
トーストセット	400 円

（※飲み物はクッキー付きです）

営業時間 10:30 ～ 16:30
（オーダーストップ　16:00）
ライブラリー休館日は休み

11 枚綴りのお飲み物券 2,500 円
（倶楽部会員は割引価格。詳しくはつつじまで）

年末年始は 12/27（火）～1/4（水）までお休みさせていただきます。

ご意見・ご感想をお待ちしています。FAX 0268-25-3115　電子メール info@zuku.jp までお送りください。